

こだいらしょうがいしゃ
せいかつおうえんがいで
お～えん

だいろくごう
へいせい25ねん8がつ22にち

こだいら障がい者 生活応援ガイド

お～えん



第6号
平成25年8月22日



☆特集 「はたらく」 その1

～ 「障がいのある方の就労」(障がい者雇用)～

こだいら障がい者生活応援ガイド「お～えん」初のシリーズとして、第6号から3回にわたり、「はたらく」を特集します。障がいのある方でも、学校を卒業したら、「社会に出て働きたい!」と思う気持ちはみんな同じだと思います。第1回目は、主に「障がいのある方の就労」(障がい者雇用)について取り上げます。

【ポイント1】障がい者雇用の現状について

★障がい者の雇用に関する法律（制度）について

地方公共団体（市役所など）、民間企業（会社）などが労働者を雇い入れる場合には、「障害者の雇用の促進等に関する法律」（障害者雇用促進法）に定める法定雇用率を上回る障がい者を雇用しなければならないこととされています。これを、「法定雇用率」と呼んでいます。

★「法定雇用率」って、どのくらい？

民間企業の法定雇用率は今年4月より15年ぶりに**変わり**、民間企業の場合は1.8%から2.0%になりました。また、従業員50人以上の**民間企業**は、この法律に基づいて障がいのある方を雇う義務があります。地方公共団体は民間企業に先駆けて障がいのある方を積極的に雇う義務があるため、「法定雇用率」は民間企業より高くなっています。

★企業は必ず障がい者を雇用しているの？

民間企業の実雇用率（全従業員に対する障がい**のある方**の占める割合）は平成24年6月1日現在、東京都平均で1.66%、全国平均でも1.69%にとどまっています。従業員が300人以上の大企業は社会貢献などを重視した企業方針の変化により、多くの企業が障がい者雇用を進めています。従業員が少ない企業ほど障がい**のある方**の雇用はあまり進んでいません。（※もちろん、障がい者雇用を積極的にすすめている中小企業もたくさんあります。）

【ポイント2】障がい**のある方**が社会で働きやすくなる「取り組み」

★企業に対して・・・助成金制度

障がいのある方の就職は、新聞の折込広告や求人情報誌等に見られる一般の求人よりも難しいと言われています。そこで、障がいのある方をハローワークの紹介により雇用した場合に、ハローワークから企業に対して助成金（報奨金）が支払われます。

★障がい**のある方**に対して・・・ジョブコーチ制度

知的障がいのある方や精神障がいのある方などが職場で働く上で、ご本人が不安に思っていることや心配事がある場合に、企業に職場適応援助者（ジョブコーチ）を派遣し、雇用後の職場での不安や課題を改善し、ご本人の職場での継続的な雇用を支援します。

★企業・障がい**のある方**に対して・・・区市町村障害者就労支援事業

東京都の事業で、地域にお住まいの障がいのある方の、「働きたい！」という思いを実現するために、就労支援と生活支援を一体的に行うことで、地域で社会に出て働くことを支援しています。小平市にも障がいのある方・企業のための「就労支援センター」があります。

【ポイント3】小平市の「就労支援センター」って、どこにあるの？

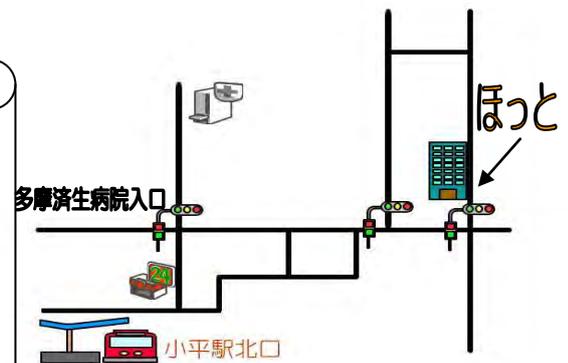
★小平市には、「小平市障害者就労・生活支援センター ほっと」があります。

「就労・生活支援センター ほっと」(以下「ほっと」)では、原則として地域(小平市内)にお住まいの障がいのある方や企業の方で、「社会に出て働きたい!」という方のご相談を受け付けています。

「ほっと」では、①障がいのある方への支援として、「仕事を探すための相談」「仕事に就くための準備に関する相談」「仕事を長く続けるための相談」を行っています。また、②企業の方への支援として、「新たに障がいのある方の雇用を考えている企業からの相談」「すでに障がい者雇用をしている企業からの相談」をお受けしております。

詳細については、「ほっと」へお気軽にご連絡ください。

名 称： 小平市障害者就労・生活支援センター ほっと
住 所： 小平市大沼町2-1-3
〈交通〉西武新宿線小平駅より徒歩7分
TEL/FAX： (042) 316-9078
E-mail： hot-mirai@mbe.nifty.com



ここで、「ちょっと」ひ・と・や・す・み

～小平市内にお住まいの方で、頑張っている方に「仕事について」インタビュー!!～

1人目・・・38歳 男性 知的障がい スーパーマーケット勤務(品出し)

Q. 仕事は楽しいですか? → A. 忙しい時は大変ですが、楽しくやりがいがあります。

Q. これからの目標は何ですか? → A. 昨年結婚したので、2人での生活を安定することです。

★店長さんより一言・・・15年働いているベテラン!何でも知っていて、お店になくてはならない存在です。みんなからは、「社長」と呼ばれています。

2人目・・・59歳 女性 知的障がい お弁当製造業勤務(お弁当箱洗い)

Q. 仕事の大変なところは? → A. お弁当箱を洗う機械が熱く、夏は汗だくなことです。

Q. 最近嬉しかったことは? → A. 昨年、念願の1人暮らしを始めました。

★店長さんより一言・・・お弁当箱洗い場の副責任者を任せています。暑い中、手際よく働いてくれるので助かっています。

3人目・・・50歳 女性 精神障がい 病院勤務(事務補助・看護補助)

Q. 仕事で大変だったことは? → A. 最初は仕事がありません、苦労しました。

自分から職員に働きかけ、今では仕事が増えました。

Q. お休みの日は何をしていますか? → A. 大好きな「犬」と遊んでいます。

とても充実していますよ。

〈次号予告〉 第7号・第8号でも「はたらく」を特集します!!

★第7号・・・地域（小平市内）の「福祉的就労」（作業所など）について取り上げます。

★第8号・・・学校卒業後の「進路」を考える上での「仕事とは？」について取り上げます。

（今の段階での予定です。今後、内容については変わる可能性もあります。）

【おしらせ】

O~en（お~えん）はここにおいてあります【小平市内相談機関】

☆創刊号から第5号までのバックナンバーも用意してあります。 **※お気軽にご相談ください!!**

- ① 地域生活支援センターあさやけ : 小川東町4-2-1 小平元気村おがわ東内
(042) 345-1741
- ② 小平市障がい者地域自立生活支援センターひびき : 学園東町1-19-13 福祉会館2階
(042) 341-6555
- ③ 小平市障害者就労・生活支援センターほっと : 大沼町2-1-3 未来ワークセンター内
(042) 316-9078
- ④ 小平市立障害者福祉センター : 小川西町5-25-15 (042) 343-4976
- ⑤ 小平市立あおぞら福祉センター : 鈴木町1-472 (042) 326-4980
- ⑥ 東京都多摩小平保健所 : 花小金井1-31-24 (042) 450-3111
- ⑦ 小平市役所障害者福祉課 : 小川町2-1333 (健康福祉事務センター内)
(042) 346-9540・9542

★O~en（お~えん）は、ホームページでも見ることができます。

<アドレス> <http://www.syakaifukushi.kodaira.tokyo.jp>

ホームページでは以下のように進んでください。

小平市社会福祉協議会>自立生活支援センターひびき>自立支援協議会>「お~えん」

【発行：作成】

小平市地域自立支援協議会 情報部会

【問い合わせ】

小平市地域自立支援協議会 事務局

小平市障がい者地域自立生活支援センターひびき

〒187-0043 小平市学園東町1-19-13
福祉会館2階

電話 042-341-6555 FAX042-341-6220

次回発行は、
平成25年11月
を予定
しています。